



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月3日

上場会社名 株式会社 フュートレック 上場取引所 東  
 コード番号 2468 URL <https://www.fuetrek.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浦川 康孝  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理部長 (氏名) 西田 明弘 TEL 06-4806-3112  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月4日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	1,182	△37.8	△246	—	△227	—	△376	—
2020年3月期第3四半期	1,900	△9.1	△140	—	△141	—	△180	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △370百万円 (—%) 2020年3月期第3四半期 △168百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△40.27	—
2020年3月期第3四半期	△19.27	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	3,748	2,593	63.9
2020年3月期	4,243	2,994	65.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 2,396百万円 2020年3月期 2,790百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,200	△19.6	40	280.8	35	469.0	△123	—	△13.14

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	9,504,200株	2020年3月期	9,504,200株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	146,460株	2020年3月期	146,460株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	9,357,740株	2020年3月期3Q	9,357,740株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による2020年4月の緊急事態宣言発出時よりは持ち直しの傾向があるものの、企業収益や景況感の悪化、個人消費の減退やインバウンド需要の急減など厳しい状況が続いております。また、感染拡大の第3波に対して緊急事態宣言が再発出されるなど、依然として不透明な状況が続いております。

このような環境のなか、当社グループは、音声認識事業分野とCRM事業分野を含む「ソフトウェア開発・ライセンス事業」を中核事業とし、各事業の更なる強化に努めました。

「ソフトウェア開発・ライセンス事業」に属する音声認識事業分野におきましては、当社の主力商品である「vGate ASR2 powered by SpeechRec」に、双方向同時認識（デュアルチャンネル対応）や、モデルの自動切替え機能、非言語情報認識などの機能を追加して、より多様な用途で利用可能なバージョンアップ版を開発し、2021年1月より提供を開始いたしました。また、声認証におきましても、従来のSDKよりも大幅に認証精度が向上した「声認証SDK for パーソナライズ」バージョンアップ版を開発し、2021年1月より提供を開始いたしました。

同じく「ソフトウェア開発・ライセンス事業」に属するCRM事業分野におきましては、コロナ禍によるサービス事業者のEC対応加速の影響を受け、多くの引き合いをいただいております。しかしながら、当社では、自社商品の全面改良版となる「新Visionary」の売上が当連結会計年度の業績に寄与することを目指し、既存商品の受注を前連結会計年度より絞って、「新Visionary」の開発に多くの開発リソースを充てております。

また、当連結会計年度の「ソフトウェア開発・ライセンス事業」においては、前連結会計年度以上に第4四半期連結会計期間に案件が集中する状況にあります。

「映像制作・メディア事業」におきましては、2020年4月の緊急事態宣言発出により各テレビ局の活動自粛による番組制作の延期や、各企業の広告宣伝意欲の減退等の影響を受けましたが、7月以降は受注及び事業活動は回復してきております。但し、2021年1月の緊急事態宣言の再度の発出により予断を許さない状況にあります。

当社グループの当第3四半期連結累計期間における経営成績としましては、売上高は1,182百万円（前年同四半期比37.8%減）、営業損失は246百万円（前年同四半期は営業損失140百万円）、経常損失は227百万円（前年同四半期は経常損失141百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は376百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失180百万円）となりました。

セグメントごとの当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、次のとおりであります。

セグメントの名称	第20期 第3四半期連結累計期間 (百万円)	第21期 第3四半期連結累計期間 (百万円)	増減 (百万円)
ソフトウェア開発・ライセンス事業	934	584	△349
映像制作・メディア事業	869	588	△281
その他事業	96	8	△87
売上高合計	1,900	1,182	△718

① ソフトウェア開発・ライセンス事業（音声認識事業分野、CRM事業分野、システム開発事業分野）

売上高は584百万円（前年同四半期比37.4%減）、営業損失は214百万円（前年同四半期は営業損失113百万円）となりました。

音声認識事業分野の売上高は270百万円（同52.9%減）となりました。前第3四半期連結累計期間と比較し、主に顧客からの受託業務に係る売上が減少したことによるものであります。

CRM事業分野の売上高は279百万円（同11.9%減）となりました。前第3四半期連結累計期間と比較し、主にカスタマイズ及びサポートサービスに係る売上が減少したことによるものであります。

CRM事業分野では、自社商品の全面改良版となる「新Visionary」の売上が当連結会計年度の業績に寄与することを目指し、「新Visionary」の開発に多くの開発リソースを充てております。

これをふまえて当社では、既存商品に充てられる開発リソースが前連結会計年度より少ないことを前提として期初より受注活動を行いましたため、前第3四半期連結累計期間と比較し、売上高が減少しております。

② 映像制作・メディア事業（映像制作・メディア事業分野）

売上高は588百万円（同32.3%減）、営業損失は36百万円（前年同四半期は営業損失14百万円）となりました。前第3四半期連結累計期間と比較し、主に広告代理店業務に係る主要顧客からの売上が減少したことによるものであります。

③ その他事業（上記を含まないその他事業分野）

売上高は8百万円（同91.0%減）、営業利益は4百万円（前年同四半期は営業損失12百万円）となりました。当社は2019年7月1日付で、その他事業セグメントに含まれていたプロモーション事業を譲渡いたしました。このため、前第3四半期連結累計期間と比較し売上高が大きく減少いたしましたが、営業損失は改善いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ494百万円減少し3,748百万円となりました。

総資産の内訳は、流動資産が3,112百万円（前連結会計年度末比508百万円減）、固定資産が635百万円（同13百万円増）であります。流動資産の主な変動要因は、現金及び預金の減少219百万円、受取手形及び売掛金の減少361百万円、仕掛品の増加61百万円によるものであり、固定資産の主な変動要因は、のれんの減少163百万円、無形固定資産その他の増加197百万円によるものであります。

負債の部では、流動負債が270百万円（同278百万円減）、固定負債が884百万円（同184百万円増）であります。流動負債の主な変動要因は、1年内返済予定の長期借入金の減少125百万円、流動負債その他の減少119百万円によるものであり、固定負債の主な変動要因は、長期借入金の増加184百万円によるものであります。

純資産の部では、利益剰余金の減少404百万円等により2,593百万円（同400百万円減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績の予想につきましては、2020年11月5日公表の数値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,777,660	2,558,239
受取手形及び売掛金	521,631	160,084
有価証券	200,000	200,000
仕掛品	27,176	88,657
その他	96,984	106,316
貸倒引当金	△2,177	△825
流動資産合計	3,621,275	3,112,471
固定資産		
有形固定資産	53,118	43,470
無形固定資産		
のれん	163,454	-
ソフトウェア	88,369	75,446
その他	36,742	234,674
無形固定資産合計	288,566	310,121
投資その他の資産		
投資有価証券	231,770	236,522
繰延税金資産	2,641	619
その他	45,888	45,177
投資その他の資産合計	280,300	282,319
固定資産合計	621,985	635,910
資産合計	4,243,260	3,748,382
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	80,466	64,471
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	130,000	4,329
未払法人税等	37,116	1,310
賞与引当金	1,473	19,815
その他	199,945	80,480
流動負債合計	549,001	270,406
固定負債		
長期借入金	700,000	884,339
その他	-	252
固定負債合計	700,000	884,591
負債合計	1,249,001	1,154,998
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	733,979	733,979
資本剰余金	920,215	920,215
利益剰余金	1,221,223	816,342
自己株式	△70,014	△70,014
株主資本合計	2,805,402	2,400,521
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△15,154	△3,981
その他の包括利益累計額合計	△15,154	△3,981
非支配株主持分	204,010	196,843
純資産合計	2,994,259	2,593,383
負債純資産合計	4,243,260	3,748,382

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	1,900,881	1,182,186
売上原価	1,419,787	900,722
売上総利益	481,093	281,463
販売費及び一般管理費	621,978	527,580
営業損失(△)	△140,884	△246,117
営業外収益		
受取利息	137	435
受取配当金	950	800
投資事業組合運用益	—	11,399
為替差益	—	121
受取保険金	2,743	—
助成金収入	—	10,324
その他	1,838	1,213
営業外収益合計	5,669	24,294
営業外費用		
支払利息	5,320	5,329
その他	931	52
営業外費用合計	6,252	5,382
経常損失(△)	△141,466	△227,204
特別利益		
固定資産売却益	63	—
匿名組合投資利益	64,047	—
特別利益合計	64,111	—
特別損失		
固定資産除却損	1,499	—
投資有価証券評価損	54,687	—
減損損失	—	147,887
特別損失合計	56,187	147,887
税金等調整前四半期純損失(△)	△133,542	△375,092
法人税、住民税及び事業税	41,577	4,726
法人税等調整額	△3,296	2,274
法人税等合計	38,280	7,001
四半期純損失(△)	△171,823	△382,093
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	8,492	△5,286
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△180,316	△376,807

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純損失(△)	△171,823	△382,093
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,281	11,172
その他の包括利益合計	3,281	11,172
四半期包括利益	△168,541	△370,921
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△177,034	△365,634
非支配株主に係る四半期包括利益	8,492	△5,286

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。